

2025年7月28日

環境省「ESG地域金融の普及・促進事業」に2年連続で採択されました —佐賀県の豊かな森林資源を活用し、持続可能な社会の実現へ—

佐賀銀行（頭取 坂井 秀明）は、環境省が実施する「令和7年度 ESG 地域金融の普及・促進事業」において、昨年度に続き2年連続で採択されましたことをお知らせいたします。

令和7年度 ESG 地域金融の普及・促進事業の概要と採択された事業の内容は下記のとおりです。

記



1. ESG 地域金融の普及・促進事業について

ESG 地域金融とは、地域金融機関が自らの基盤とする地域の資源を持続可能な形で活用し地域経済の活性化と、中長期的な環境・社会課題の解決を同時実現させるための金融行動を指します。

環境省では ESG 地域金融の取組みを促進することを目的として、地域金融機関のモデル的な取組みの支援および地域で向き合うべき課題の発掘を支援するために本事業を実施しています。

2. 採択された事業について

事業名	地域の森林資源を活用した木材産業サプライチェーンの構築支援
事業内容	昨年度の事業成果を踏まえ、佐賀県が持つ以下の地域資源を最大限に活用し、3つの具体的な事業の実現可能性を検討します。 ■ 森林信託事業の実現可能性検討 佐賀県の地籍調査進捗率が99%と全国トップレベルである特性を活かし、明確な土地境界を基盤とした森林信託事業の実現可能性を調査します。これにより、森林管理の効率化と資産価値向上を目指します。 ■ 高付加価値木材の活用促進に向けた調査 強度が高く、中大規模木造建築への活用が期待される CLT（直交集成板）など、高付加価値な木材製品のサプライチェーン構築を支援します。九州における地理的特性を活かした事業化の可能性を探るため、市場調査や事業性評価を実施します。 ■ 温泉地への木質熱供給モデルの検討 県内温泉地で利用されている化石燃料を、地域の木質バイオマス燃料へ転換するビジネスモデルを構築します。燃料コストの削減と、地域の自然資本を活かした観光資源の付加価値向上を同時に実現することを目指します。

以 上

《本件に関するお問い合わせ先》

地域支援部 担当：西山

TEL 0952(25)4565

<https://www.sagabank.co.jp>